

# 通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド —イーグルアイII— 予想分配金提示型

日本円・コース／豪ドル・コース／ブラジル・リアル・コース／米ドル・コース／通貨セレクト・コース

追加型投信／海外／株式

基準日：2023年7月31日

## 「日本円・コース」の運用状況

信託期間：2013年8月20日 から 2023年8月28日 まで

決算日：毎年2、5、8、11月の各28日（休業日の場合翌営業日）

回次コード：5770

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

### 「基準価額・純資産の推移」

2023年7月31日現在

基準価額	10,710 円
純資産総額	192百万円

#### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+5.7 %
3カ月間	+13.5 %
6カ月間	+8.9 %
1年間	+10.7 %
3年間	+38.4 %
5年間	+36.1 %
年初来	+18.1 %
設定来	+106.4 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

### 「分配の推移」

（1万口当たり、税引前）

決算期（年/月）	分配金
第1～27期	合計：4,350円
第28期 (20/08)	300円
第29期 (20/11)	400円
第30期 (21/03)	500円
第31期 (21/05)	500円
第32期 (21/08)	500円
第33期 (21/11)	450円
第34期 (22/02)	350円
第35期 (22/05)	0円
第36期 (22/08)	0円
第37期 (22/11)	0円
第38期 (23/02)	0円
第39期 (23/05)	0円
分配金合計額	設定来：7,350円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

### 「主要な資産の状況」

※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成		
資産	銘柄数	比率
コール・ローン、その他	---	100.0%
合計	---	100.0%

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上ご自身でご判断ください。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用：

**大和アセットマネジメント**

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# 「豪ドル・コース」の運用状況

信託期間 : 2013年8月20日 から 2023年8月28日 まで

決算日 : 毎年2、5、8、11月の各28日（休業日の場合翌営業日）

回次コード : 5771

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## ≪基準価額・純資産の推移≫

2023年7月31日現在

基準価額	12,065 円
純資産総額	87百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+5.0 %
3カ月間	+22.4 %
6カ月間	+13.9 %
1年間	+14.8 %
3年間	+76.0 %
5年間	+57.5 %
年初来	+26.5 %
設定来	+139.4 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## ≪分配の推移≫

（1万口当たり、税引前）

決算期（年/月）	分配金
第1～27期	合計： 4,140円
第28期 (20/08)	0円
第29期 (20/11)	400円
第30期 (21/03)	500円
第31期 (21/05)	500円
第32期 (21/08)	500円
第33期 (21/11)	500円
第34期 (22/02)	400円
第35期 (22/05)	350円
第36期 (22/08)	400円
第37期 (22/11)	300円
第38期 (23/02)	0円
第39期 (23/05)	0円
分配金合計額	設定来： 7,990円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## ≪主要な資産の状況≫

※比率は、純資産総額に対するものです。

### 資産別構成

資産	銘柄数	比率
コール・ローン、その他	---	100.0%
合計	---	100.0%

# 「ブラジル・リアル・コース」の運用状況

信託期間 : 2013年8月20日 から 2023年8月28日 まで  
 決算日 : 毎年2、5、8、11月の各28日 (休業日の場合翌営業日)

回次コード : 5772

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## 「基準価額・純資産の推移」

2023年7月31日現在

基準価額	13,091 円
純資産総額	128百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+6.3 %
3カ月間	+28.9 %
6カ月間	+32.7 %
1年間	+42.6 %
3年間	+143.4 %
5年間	+73.6 %
年初来	+46.4 %
設定来	+191.3 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 「分配の推移」

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1~27期	合計: 6,310円
第28期 (20/08)	10円
第29期 (20/11)	0円
第30期 (21/03)	0円
第31期 (21/05)	30円
第32期 (21/08)	70円
第33期 (21/11)	130円
第34期 (22/02)	220円
第35期 (22/05)	300円
第36期 (22/08)	350円
第37期 (22/11)	190円
第38期 (23/02)	300円
第39期 (23/05)	350円
分配金合計額	設定来: 8,260円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## 「主要な資産の状況」

※比率は、純資産総額に対するものです。

### 資産別構成

資産	銘柄数	比率
コール・ローン、その他	---	100.0%
合計	---	100.0%

# 「米ドル・コース」の運用状況

信託期間 : 2013年8月20日 から 2023年8月28日 まで  
 決算日 : 毎年2、5、8、11月の各28日（休業日の場合翌営業日）

回次コード : 5773

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## ≪基準価額・純資産の推移≫

2023年7月31日現在

基準価額	12,628 円
純資産総額	20億円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+3.6 %
3カ月間	+21.0 %
6カ月間	+20.7 %
1年間	+21.9 %
3年間	+97.5 %
5年間	+93.0 %
年初来	+28.6 %
設定来	+243.6 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## ≪分配の推移≫

（1万口当たり、税引前）

決算期（年/月）	分配金
第1～27期	合計： 6,600円
第28期	(20/08) 300円
第29期	(20/11) 350円
第30期	(21/03) 500円
第31期	(21/05) 500円
第32期	(21/08) 500円
第33期	(21/11) 500円
第34期	(22/02) 450円
第35期	(22/05) 400円
第36期	(22/08) 450円
第37期	(22/11) 400円
第38期	(23/02) 350円
第39期	(23/05) 350円
分配金合計額	設定来： 11,650円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## ≪主要な資産の状況≫

※比率は、純資産総額に対するものです。

### 資産別構成

資産	銘柄数	比率
コール・ローン、その他	---	100.0%
合計	---	100.0%

# 「通貨セレクト・コース」の運用状況

信託期間 : 2013年8月20日 から 2023年8月28日 まで  
 決算日 : 毎年2、5、8、11月の各28日（休業日の場合翌営業日）

回次コード : 5774

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## ≪基準価額・純資産の推移≫

2023年7月31日現在

基準価額	11,162 円
純資産総額	610百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+3.6 %
3カ月間	+20.6 %
6カ月間	+24.0 %
1年間	+38.1 %
3年間	+94.5 %
5年間	+82.1 %
年初来	+35.9 %
設定来	+145.0 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## ≪分配の推移≫

（1万口当たり、税引前）

決算期（年/月）	分配金
第1～27期	合計： 5,230円
第28期	(20/08) 80円
第29期	(20/11) 120円
第30期	(21/03) 300円
第31期	(21/05) 350円
第32期	(21/08) 350円
第33期	(21/11) 180円
第34期	(22/02) 170円
第35期	(22/05) 100円
第36期	(22/08) 170円
第37期	(22/11) 140円
第38期	(23/02) 120円
第39期	(23/05) 140円
分配金合計額	設定来： 7,450円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## ≪主要な資産の状況≫

※比率は、純資産総額に対するものです。

### 資産別構成

資産	銘柄数	比率
コール・ローン、その他	---	100.0%
合計	---	100.0%

## 《ファンドマネージャーのコメント》

組入ファンドの運用会社であるハリス・アソシエイツ・エル・ピーのコメントを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

### 【ファンドの運用状況】

主要通貨が対円でおおむね下落した一方、米国のインフレ警戒感の後退などを背景に保有株式が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

当ファンドでは満期償還日に向けて、月下旬頃よりわが国の短期金融資産等を中心とした安定運用に移行いたしました。これまで長きにわたり当ファンドをご愛顧賜り、誠にありがとうございました。

CME Term SOFR1Mは、CME GROUPによりライセンス供与されている金利指標であり、著作権等の知的財産権、その他一切の権利はCME GROUPに帰属します。CME GROUPは、大和アセットマネジメントが提供する商品やサービスとは関係がなく、それを推奨、宣伝するものではありません。また、大和アセットマネジメントが提供する商品やサービスに関わるデータの正確性・完全性等に関して一切の責任を負いません。

◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 日本円・コース：日本円・コース

通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 豪ドル・コース：豪ドル・コース

通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース：ブラジル・リアル・コース

通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 米ドル・コース：米ドル・コース

通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 通貨セレクト・コース：通貨セレクト・コース

◆上記の総称を「通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型」とします。

## 《ファンドの目的・特色》

### ファンドの目的

- ・米国の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して集中投資することにより信託財産の成長をめざします。

### ファンドの特色

- ・米国の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して集中投資します。
- ・為替取引を活用します。
- ・毎年 2、5、8、11 月の各 28 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、基準価額に応じた分配金の支払いをめざします。

## 《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

### 株価の変動

（価格変動リスク・信用リスク）

株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

当ファンドは、一銘柄当たりの組入比率が高くなる場合があり、より多数の銘柄に分散投資した場合に比べて基準価額の変動が大きくなる可能性があります。

新興国の株式は、先進国の株式に比べ、一般に取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向が考えられます。

・通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド –イーグルアイ 2– 予想分配金提示型 日本円・コース

・為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

・日本円の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド –イーグルアイ 2– 予想分配金提示型 豪ドル・コース

・取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

・投資対象資産の通貨である米ドルの為替変動リスクを完全に排除することはできませんので、基準価額は円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。

また、取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド –イーグルアイ 2– 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース

・取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

・投資対象資産の通貨である米ドルの為替変動リスクを完全に排除することはできませんので、基準価額は円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。

また、取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド –イーグルアイ 2– 予想分配金提示型 米ドル・コース

・組入外貨建資産について、米ドルが円に対して米ドル安の方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド –イーグルアイ 2– 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース

・取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

・投資対象資産の通貨である米ドルの為替変動リスクを完全に排除することはできませんので、基準価額は円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。

また、取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引

	を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。
カントリー・リスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。
その他	解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

#### その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

投資者が直接的に負担する費用

	料 率 等	費 用 の 内 容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限) <u>3.3%(税抜3.0%)</u>	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

	料 率 等	費 用 の 内 容
運用管理費用 (信託報酬)	年率1.2375% (税抜1.125%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎日計上され日々の基準価額に反映されます。
配 分 (税抜) (注1)	委託会社	年率0.40%
	販売会社	年率0.70%
	受託会社	年率0.025%
投資対象とする 投資信託証券	「日本円・コース」、 「豪ドル・コース」、 「ブラジル・リアル・コース」 年率0.69%程度 「米ドル・コース」 年率0.65%程度 「通貨セレクト・コース」 年率0.81%程度	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する 運用管理費用	「日本円・コース」、「豪ドル・コース」、「ブラジル・リアル・コース」 <u>年率1.9275%(税込)程度</u> (純資産総額によっては上回る場合があります。) 「米ドル・コース」 <u>年率1.8875%(税込)程度</u> (純資産総額によっては上回る場合があります。) 「通貨セレクト・コース」 <u>年率2.0475%(税込)程度</u> (純資産総額によっては上回る場合があります。) ※ただし、この他に「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ/ハリス US コンセントレイテッド・ケイマン」に対して、固定報酬として年額13,500米ドルがかかります。また、監査費用、弁護士費用、有価証券売買委託手数料等、投資対象ファンドの運営に必要な各種経費がかかります。	
その他の費用・ 手数料	(注2)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注1)「運用管理費用の配分」には、別途消費税率を乗じた額がかかります。

(注2)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

※運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期末または信託終了時に行なわれます。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

購入単位	最低単位を 1 円単位または 1 口単位として販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（1 万円当たり）
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払い下さい。
換金単位	最低単位を 1 口単位として販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額（1 万円当たり）
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して 5 営業日目からお支払いします。
申込受付中止日	<p>① ニューヨークの銀行またはニューヨーク証券取引所のいずれかの休業日</p> <p>② ①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日</p> <p>※ただし、購入申込については、当ファンドの運営および受益者に与える影響を考慮して受付けを行なうことがあります。</p> <p>（注）申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせ下さい。</p>
申込締切時間	午後 3 時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの）
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込みには制限があります。
購入・換金申込受付 の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入、換金の申込みの受付けを中止することがあります。
スイッチング（乗換え）	「日本円・コース」、「豪ドル・コース」、「ブラジル・リアル・コース」、「米ドル・コース」、「通貨セレクト・コース」の間でスイッチング（乗換え）を行なうことができます。
繰上償還	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主要投資対象とする組入外国投資信託が存続しないこととなる場合には、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了（繰上償還）させます。</li> <li>● 次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、繰上償還できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・受益権の口数が 30 億口を下ることとなった場合</li> <li>・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき</li> <li>・やむを得ない事情が発生したとき</li> </ul> </li> </ul>
収益分配	<p>年 4 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。</p> <p>（注）当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。なお、お取扱い可能なコースおよびコース名については異なる場合がありますので、販売会社にお問合わせ下さい。</p>
課税関係	<p>課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。</p> <p>公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。なお、当ファンドの非課税口座における取扱いは販売会社により異なる場合がありますので、くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。</p> <p>※税法が改正された場合等には変更される場合があります。</p>

# 《収益分配金に関する留意事項》

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

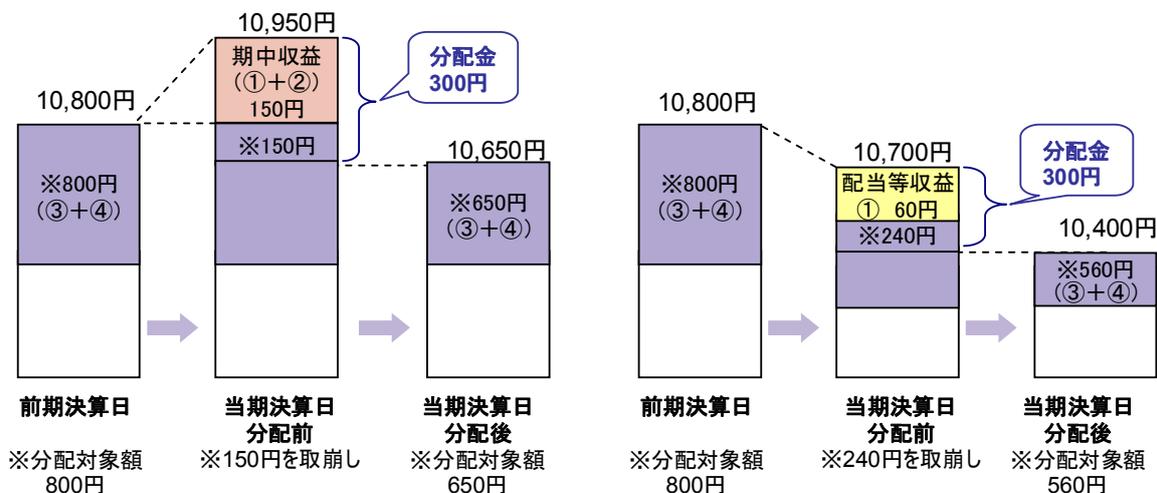


- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

## 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

### 前期決算日から基準価額が上昇した場合

### 前期決算日から基準価額が下落した場合

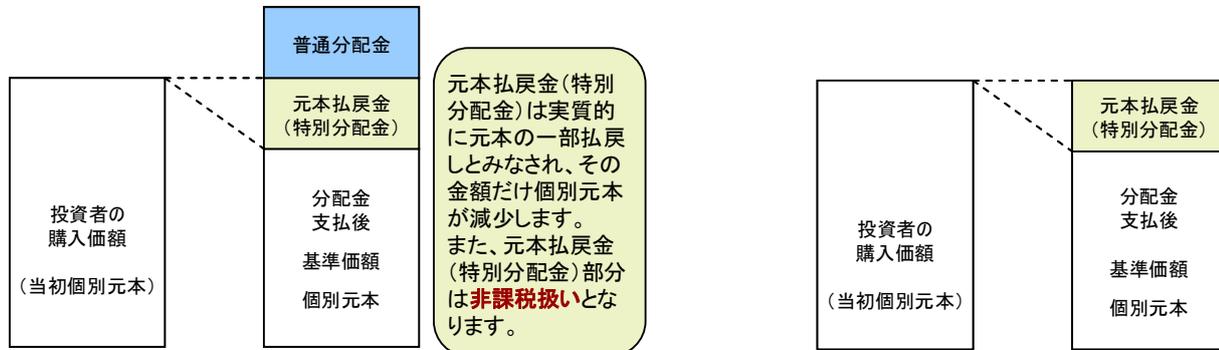


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合

### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



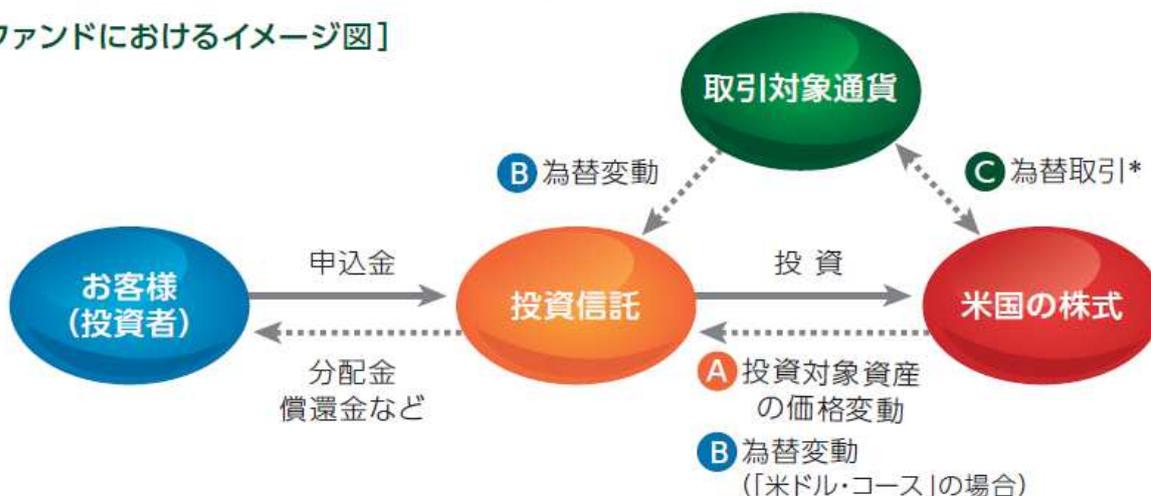
普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。  
 元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

## 《通貨選択型ファンドの収益のイメージ》

- ◆通貨選択型の投資信託は、株式や債券などといった投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる円以外の通貨も選択することができるよう設計された投資信託です。

### [当ファンドにおけるイメージ図]



\*取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替リスクが発生することに留意が必要です。

- ◆当ファンドの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。

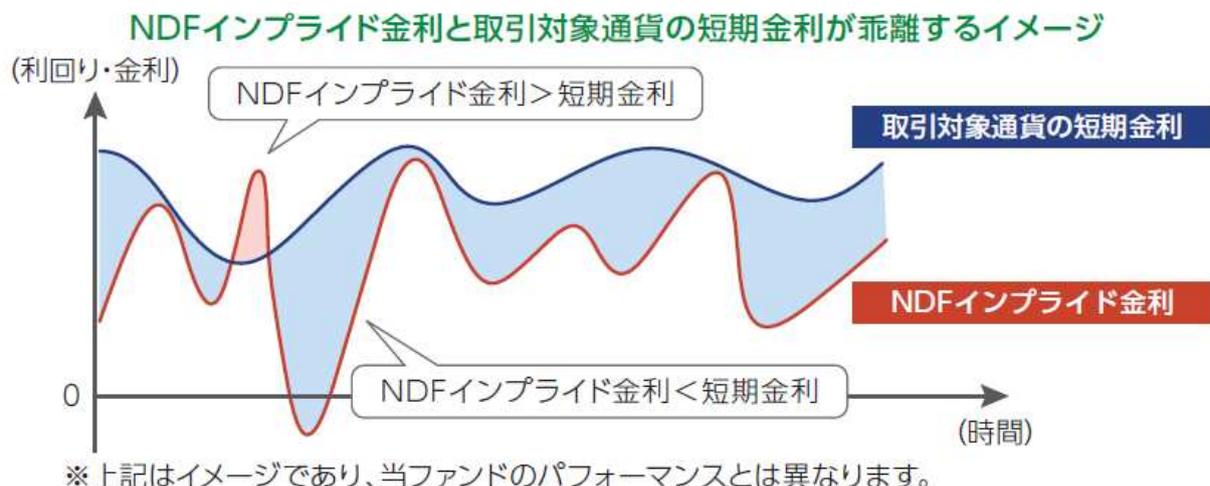
	A	B	(注) C
収益の源泉	米国の株式の配当、 値上がり/値下がり	為替差益 / 差損	為替取引による プレミアム/コスト (金利差相当分の収益/費用)
収益を得られる ケース	株価の上昇、配当収入	為替差益の発生	プレミアム (金利差相当分の収益) の発生
損失や コストが 発生する ケース	株価の下落  ・発行企業の経営不安、 倒産等	為替差損の発生  ・円に対して取引対象 通貨安 ・円に対して米ドル安 (「米ドル・コース」の場合) ※「日本円・コース」を 除きます。	コスト (金利差相当分の費用) の発生  取引対象 通貨の < 米ドルの 短期金利  ※「米ドル・コース」を 除きます。

(注) 取引対象通貨が新興国通貨の場合、為替取引を行なう際にNDF取引を利用することがあります。NDF取引を用いて為替取引を行なう際、プレミアム/コストは、需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

※上記はイメージであり、実際の投資成果を示唆、保証するものではありません。

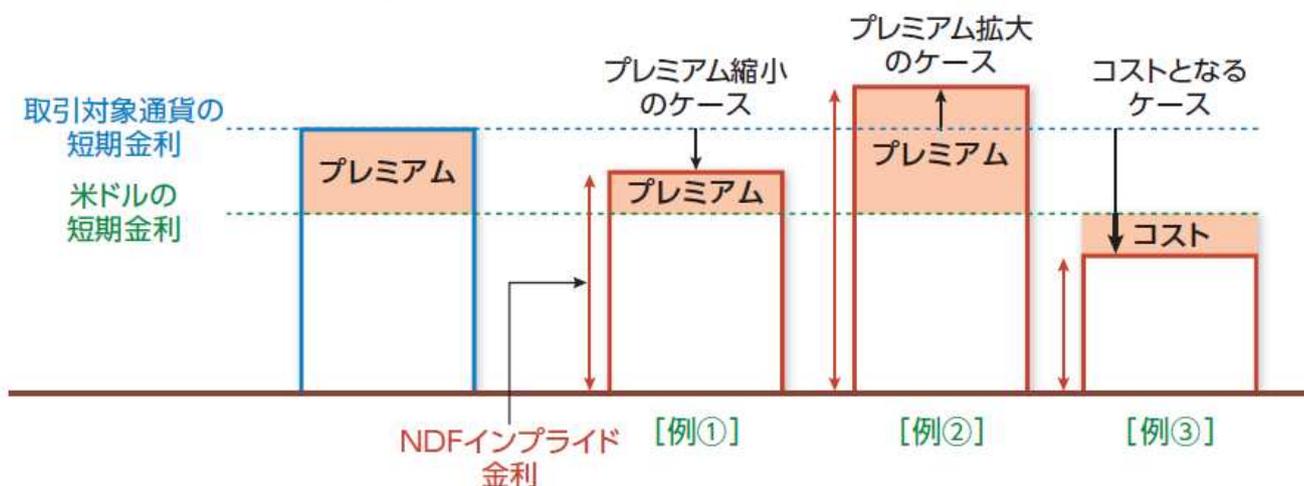
## 《NDF取引とは》

- ◆ 取引対象通貨を用いた受け渡しは行わず、米ドル等の主要通貨による差金決済を相対で行なう取引です。
- ◆ NDF取引価格から算出される“NDFインプライド金利”は、市場の流動性が低く、割高や割安を是正する動き(裁定)が働きにくいことから、市場参加者の期待や需給などの要因により、**取引対象通貨の短期金利の水準から大きく乖離する場合があります。**



## NDFインプライド金利の変動の影響

- ◆ 市場参加者の通貨上昇(下落)期待や需給などにより、NDFインプライド金利は低く(高く)なる可能性があります。NDFインプライド金利が取引対象通貨の短期金利より低く(高く)なると、**為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)**が縮小【例①】(拡大【例②】)し、場合によっては**為替取引によるコスト(金利差相当分の費用)**となるケース【例③】もあります。



※上記はイメージであり、実際のプレミアム/コストとは異なります。  
※上記は投資成果を示唆、保証するものではありません。

## ◀ 当資料のお取り扱いにおけるご注意 ▶

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和アセットマネジメント** フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00)

当社ホームページ

▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース  
 通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 豪ドル・コース  
 通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース  
 通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース  
 通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。